



《プルーン・すもも》

◆9月中旬以降収穫の晩生種の特別薬剤散布について

1. 散布時期: 9月1日(日)～9月5日(木) 実際散布日記入 月 日
2. 調合量: 水100ℓ当り ※混用順に記載。 ※収穫中の品種に飛散しないよう十分注意する。

| 農薬名 | 使用量 | 対象病害虫 | 収穫前/使用回数 |
|-------------|------|---------|----------|
| (展着剤まくぴか) | 10mℓ | 機能性展着剤 | — |
| パレード15フロアブル | 33mℓ | 灰星病 | 前日 |
| サムコルフロアブル10 | 40mℓ | シンクイムシ類 | 3日前 |

3. 散布量: 10a当り ⇒ 400ℓ

4. 留意事項

- ①9月中旬以降に収穫する品種は、特別薬剤散布として行う。年間使用回数に注意する。
②シンクイムシ類・灰星病の発生が多く、薬液をしっかりと付着させたい場合は、均一に付着しやすく、乾きが早まり、液だまりが減少する展着剤の「まくぴか」10,000倍(水 100ℓ当り 10mℓ)を使用する。

◆収穫前薬剤散布について ※収穫直前の品種に行う。

収穫前の降雨によっては、腐敗果の発生が増加するため、特に収穫前の防除を徹底する。

1. 散布時期: 収穫開始2日前 実際散布日記入 月 日
2. 調合量: 水100ℓ 当り ※混用順に記載。

| 農薬名 | 使用量 | 対象病害虫 | 収穫前 |
|--------------|------|---------|-----|
| オンリーワンフロアブル | 50mℓ | 灰星病 | 前日 |
| (®スカウトフロアブル) | 50mℓ | シンクイムシ類 | 前日 |

3. 散布量: 10a当り ⇒ 350ℓ

4. 留意事項

- ①「収穫前日まで」となっている農薬は、収穫24時間前までに散布が終了する事を意味する。
②シンクイムシ類の発生が心配される園は、スカウトフロアブル 2,000 倍を加用散布する。スカウトフロアブルに代えて、ディアナWDG5,000 倍(水 100ℓ当り 20g/収穫前日)を使用してもよい。

◆黒斑病対策の特別薬剤散布について (すもも)

越冬量削減のため、発生があった園は、2～3回の実施をする。なお、実施前に徒長枝等を整理し、薬液が枝までよく掛るようにしておく事が重要。

1. 散布時期: 下記1回目日程より、晩生種の収穫が終了していれば、数日早めから散布してよい。収穫が終了していない品種は、終了後速やかに実施する。また、散布間隔が14日以上空かないよう注意する。

- ①1回目 ⇒ 9月上中旬 《実際散布日記入 月 日》
②2回目 ⇒ 9月下旬 《実際散布日記入 月 日》
③3回目 ⇒ 10月上中旬 《実際散布日記入 月 日》

2. 調合量: 水100ℓ当り ※混用順に記載。

| 農薬名 | 使用量 | 対象病害虫 | 収穫前 |
|-------------|------|-------|-----|
| 固着性展着剤アピオンE | 66mℓ | — | — |
| ICボルドー412 | 3kg | 黒斑病 | — |

3. 散布量: 10a当り ⇒ 400ℓ 以上

4. 散布上の留意事項

- ①収穫中・収穫直前の品種に掛からないよう、実施し、特に混植園や隣接園は注意する。

◆杏加工用コンテナの回収について

杏加工用コンテナは加工業者からお借りしている物です。灰色の平コンテナがご自宅または自園に有りましたら速やかに松代総合センターに返却していただきますようお願い致します。コンテナの回収が進まないようでしたら、今後杏の加工取引が無くなる可能性があります。皆様のご協力をお願い致します。

《なし》

◆豊水荷受について

1. 荷受日時:9月2日(月)・4日(水)・6日(金) 午前9時まで
2. 荷受場所:各流通センター・共選所
3. 荷受方法

- 1) コンテナは、**篠ノ井のりんご用コンテナ**を使用する。

ただし、本年より、更北地区のみ、真島フルーツセンターのコンテナを使用する。

コンテナ(ノバエースも併せて)の貸出準備を致します。必要数量を事前に各流通センター、共選所まで。

- 2) コンテナの下と中間にクッション材(ノバエース)を敷き、箱の中でぐらつかないように工夫して詰める。

※ノバは切ったり、必要以上に使用しないで下さい。また、他へ流用しないで下さい。

- 3) 果柄(ほぞ)は短く切り、下向きに詰める。玉の大きさは大小あっても良い。なお、極小すぎないこと。

- 4) コンテナ毎に、支所支店・組合員コード・氏名を記入した、個票を入れる。

4. 収穫・出荷基準

- 1) 収穫始めは、満開145日頃から。糖度12度以上を目安とする。
- 2) 収穫目安となる果皮色はカラーチャートで2.5~3とする。
- 3) 2回に分けて樹の上・外側・短果枝から収穫する。

◆南水収穫講習会並びに出荷目揃い会開催について

下記により、開催しますので出荷予定者は必ず参集下さい。

本年は、午前に全体で収穫講習会を開催し、午後に分かれて、出荷目揃い会を開催致します。

〔収穫講習会〕

| 開催日 | 曜 | 開催時間 | 開催場所 | 担当 |
|------|---|---------|---|----|
| 9月6日 | 金 | 午前9時30分 | 西澤克敏様園(真島) 場所が不明な方は真島フルーツセンターへ 午前9時15分までに集合 | 外谷 |

〔出荷目揃い会〕

| 開催日 | 曜 | 開催時間 | 開催場所 | 担当 |
|------|---|----------|---------------------------------------|----|
| 9月6日 | 金 | 午前10時30分 | 真島フルーツセンター 2階会議室 駐車場所:荷受場所や冷蔵庫前は不可 | 外谷 |
| | | 午後2時00分 | 篠ノ井東部流通センター2階会議室 | 外谷 |

1. 3kgオープン箱(ももと同じ箱)詰め出荷について、講習会にてお知らせ致します。
2. 熟度調査を行います。収穫適期と思われるものを1個ずつ持参ください。
3. 当日、集荷計画表を配布します。
4. 収穫が早まる場合は、各共選所・流通センターまで連絡をして下さい。
5. 加工の荷受けは例年通り実施致します。講習会で詳細をお知らせ致します。

